

経営比較分析表（令和4年度決算）

長崎県長崎市 長崎駅西口自動車整理場

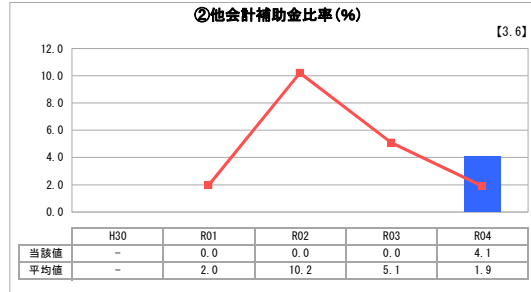
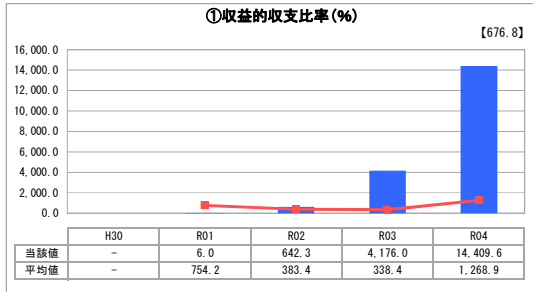
| 業務名 | 業種名 | 事業名 | 類似施設区分 | 管理者の情報 |
|-------------|---------|-----|-------------|--------|
| 法非適用 | 駐車場整備事業 | - | A3B1 | 非設置 |
| 自己資本構成比率(%) | 種類 | 構造 | 建設後の経過年数(年) | |
| 該当数値なし | その他駐車場 | 広場式 | 3 | |

| 立地 | 周辺駐車場の需給実態調査 | 駐車場使用面積(m ²) |
|---------|----------------|--------------------------|
| 駅 | 無 | 207 |
| 収容台数(台) | 一時間当たりの基本料金(円) | 指定管理者制度の導入 |
| 16 | 400 | 利用料金制 |

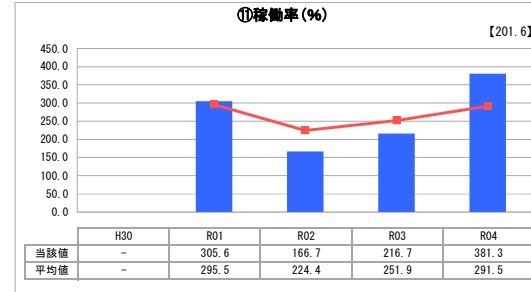
グラフ凡例

- 当該施設値 (当該値)
- 類似施設平均値 (平均値)
- 【】 令和4年度全国平均

1. 収益等の状況



3. 利用の状況



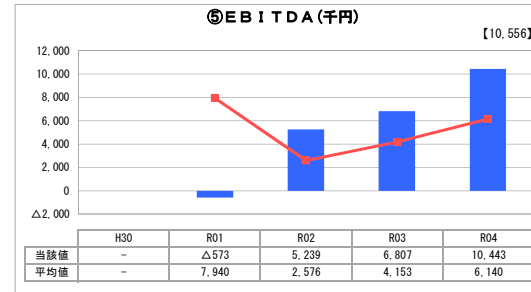
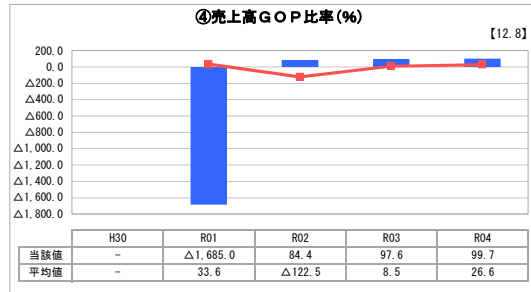
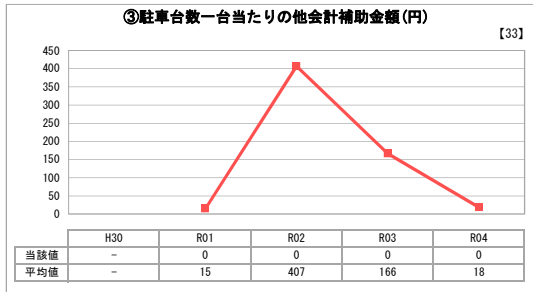
分析欄

1. 収益等の状況について
 収益は黒字となっており、安定した経営状況が見込まれる。
 駐車台数が18台から16台と減少したものの、西九州新幹線が開通するなど、長崎駅をはじめとする周辺施設の利用者が増加し、利用台数及び使用料収入ともに増加しているが、今後駐車台数が減少する計画であることから、今後の収益見込みについて不透明な状況が続くことが想定される。
 今後も健全な経営を続けていくためには、将来の施設のあり方を踏まえて、施設の更新に充てる財源を計画的に確保していく必要がある。

2. 資産等の状況について
 企業債残高対料金収入比率が「0」のため、必要な施設の更新を行っていくが、駐車台数の減少により今後の収益悪化も見込まれることから、より計画的に更新を行う必要がある。
 また、精算機などの機器の更新については、耐用年数や状況を見ながら計画的に維持管理・更新を行っていく必要がある。

3. 利用の状況について
 稼働率が全国平均及び類似施設平均値と比べて高い数値となっており、施設の利用状況は健全であるといえる。
 長崎駅西口への送迎等を行う際の一時的な駐車場による混雑等を解消するための駐車場であることから、比較的安定した利用は見込まれるが、今後駐車台数が減少する計画であることから、今後の利用状況については不透明である。

全体総括
 収益は黒字となっており、資産状況も健全であるため、健全な経営状況である。
 しかし、今後駐車台数が減少する計画であることから、指定管理者制度による利用者サービスの向上及び増収対策に努めるとともに、施設の更新に充てる財源を計画的に確保していく。



2. 資産等の状況



⑦敷地の地価(千円)

93,778

⑧設備投資見込額(千円)

1,845

